

114. 医療施設数

年次	総数	一般病院			一般診療所		歯科診療所 施設数
		施設数	救急病院(再掲)	病床数	施設数	病床数	
平成16年	765	39	23	9 922	384	262	342
17	780	39	23	9 905	396	244	345
18	771	38	21	9 852	390	220	343
19	782	39	22	9 896	394	206	349
20	777	38	22	9 711	393	145	346

(注) 基準日は平成16, 17, 18年は9月30日, 平成19, 20年は6月1日である。

資料: 健康生きがい部生活衛生課

115. 休日診療

年 度	医 科						歯 科		
	昼 間			準 夜			実施日数	患者数	医療機関数
	実施日数	患者数	医療機関数	実施日数	患者数	医療機関数			
平成15年	71	11 989	11	71	2 863	11	72	714	1
16	71	8 792	8	71	1 592	8	72	609	1
17	71	9 519	8	71	1 827	8	72	596	1
18	71	10 523	8	71	1 970	8	72	594	1
19	72	9 944	8	72	2 039	8	73	626	1

(注) 1. 昼間とは9時~17時, 準夜とは17時~22時のことである。

2. 医療機関数は, 1休日あたりの実施医療機関数である。

資料: 健康生きがい部健康推進課

116. 医療関係者届出数

(各調査年12月31日)

年次	総数	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科 技工士	歯科 衛生士
平成10年	9 055	1 897	394	1 324	106	95	3 495	1 376	197	171
12	9 512	1 934	450	1 358	94	122	3 931	1 245	186	192
14	9 837	1 958	460	1 528	108	134	4 053	1 205	187	204
16	9 956	1 971	470	1 621	130	144	4 253	1 058	118	211
18	10 052	1 896	448	1 549			5 757		167	235

(注) 1. 調査は隔年で実施した。

2. 平成18年から調査様式が変更となったため, 保健師, 助産師, 看護師及び准看護師の数値は統合した。

資料: 健康生きがい部生活衛生課

117. 飼い犬登録数等

年 度	登録数	廃犬数	予防注射済票 交付数	犬による咬傷事故		動物苦情 受理件数
				事故件数	被害者数	
平成15年	12 047	987	9 254	14	14	167
16	12 982	842	9 790	12	12	174
17	13 522	928	9 635	9	9	108
18	14 509	812	10 029	14	14	147
19	15 603	909	10 907	16	16	129

資料: 健康生きがい部生活衛生課

118. 小児慢性疾患及び

疾 病 区 分		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
小 児 慢 性 疾 患	総数	674	913	493	322	353
	悪性新生物（がん）	80	104	77	42	50
	慢性腎疾患	92	114	46	25	21
	慢性呼吸器疾患（ぜんそく）	-	1	3	8	8
	慢性心疾患	232	307	126	64	67
	内分泌疾患	110	162	116	103	113
	膠原病	71	89	27	11	14
	糖尿病	17	25	20	13	18
	先天性代謝異常	35	51	26	17	17
	慢性血液疾患	20	35	15	14	14
	慢性神経筋疾患	17	25	26	16	17
	慢性消化器疾患	…	…	11	9	14
特 殊 疾 病	総数	2 166	2 159	2 252	2 376	2 536
	スモン病	10	11	11	11	10
	ベーチエット病	62	66	66	76	74
	重症筋無力症	57	56	59	56	65
	全身性エリテマトーデス	241	249	241	237	253
	多発性硬化症	30	40	41	49	55
	再生不良性貧血	40	28	36	41	35
	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	140	141	141	157	162
	筋萎縮性側索硬化症	28	26	18	18	19
	サルコイドーシス	70	73	74	70	67
	特発性血小板減少性紫斑病	111	102	104	99	104
	高安病（大動脈炎症候群）	24	25	23	22	27
	結節性動脈周囲炎	26	28	28	36	33
	潰瘍性大腸炎	357	365	387	384	417
	ビュルガー病	29	18	18	19	21
	天疱瘡	13	13	15	22	21
	脊髄小脳変性症	57	56	56	67	71
	クローン病	126	98	99	112	118
	劇症型肝炎	-	3	-	-	-
	悪性関節リウマチ	28	29	30	32	33
パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病）	281	296	330	352	390	
アミロイドーシス（原発性アミロイド症）	5	3	2	1	4	
後縦靭帯骨化症	63	69	74	76	93	
ハンチントン病	2	1	3	3	3	
モヤモヤ病（ウイリス動脈輪閉塞症）	29	29	36	37	36	
ウェゲナー肉芽腫症	2	3	3	4	4	
特発性拡張型心筋症	29	30	28	38	43	
多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群）	12	19	30	30	36	

- (注) 1. 小児慢性疾患は平成17年4月、児童福祉法に位置づけられ、慢性消化器疾患が追加された。
 2. 慢性肝炎、肝硬変・ヘパトームは、平成14年9月30日にて難病指定が終了となった。ただし経過措置として、都が認定した方については、平成17年9月30日まで助成が継続された。
 3. C型・B型ウイルス肝炎は、入院医療費助成制度である。
 4. ※印は、特殊医療対象疾患である。
 5. 平成15年10月1日から、パーキンソン病及び進行性核上性麻痺はパーキンソン病関連疾患に、シャイ・ドレーガー症候群は多系統萎縮症に疾患名が変更された。
 6. 平成16年10月1日から、成人スティル病が追加された。
 8. 平成19年10月1日から、C型ウイルス肝炎インターフェロン医療費助成制度が追加された。
 7. 平成17年10月2日から、脊髄空洞症が追加された。

資料：健康生きがい部予防対策課

特殊疾病医療費助成件数

疾 病 区 分		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
国 庫 補 助 対 象	表皮水疱症(接合部型及栄養障害型)	1	1	-	-	1
	膿 疱 性 乾 癬	8	7	6	9	8
	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	8	6	10	13	12
	原 発 性 胆 汁 性 肝 硬 変	71	77	83	87	90
	重 症 急 性 膵 炎	10	8	8	12	18
	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	42	35	39	40	39
	混 合 性 結 合 組 織 病	14	22	23	25	25
	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	4	5	6	7	7
	特 発 性 間 質 性 肺 炎	18	7	11	14	17
	網 膜 色 素 変 性 症	81	72	80	79	82
	プ リ オ ン 病	2	-	-	3	2
	原 発 性 肺 高 血 圧 症	6	7	5	4	8
	※先天性血液凝固因子欠乏症等	15	21	15	19	16
	東 京 都 補 助 対 象	亜急性硬化性全脳炎	-	-	-	-
バッド・キアリ症候群		-	-	-	-	-
特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)		1	1	1	3	-
神 経 線 維 腫 症		13	13	12	12	16
副腎白質ジストロフィー		-	-	-	-	-
ライソゾーム病		-	-	-	-	1
総数		1 210	1 313	575	1 334	1 480
慢性 肝 炎		4	62	-
肝 硬 変 ・ ヘ パ ト ー ム		3	56	-
悪 性 高 血 圧		-	-	-	-	-
ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群		75	57	42	35	44
母 斑 症		5	8	7	7	6
シ ョ ー グ レ ン 症 候 群		100	92	98	92	80
多 発 性 囊 胞 腎		9	11	13	12	12
特 発 性 門 脈 圧 亢 進 症	6	5	6	9	6	
ミ オ ト ニ ー 症 候 群	12	13	12	16	20	
特 発 性 好 酸 球 増 多 症 候 群	3	1	1	-	-	
強 直 性 脊 椎 炎	7	14	10	10	9	
びまん性汎細気管支炎	7	4	6	4	4	
ミトコンドリア脳筋症	4	4	2	4	3	
遺伝性(本態性)ニューロパチー	4	3	6	5	4	
遺 伝 性 Q T 延 長 症 候 群	1	1	1	1	1	
先 天 性 ミ オ パ チ ー	-	-	-	-	-	
※人工透析を必要とする腎不全	767	828	199	963	1 042	
網 膜 脈 絡 膜 萎 縮 症	2	2	3	1	-	
慢性炎症性脱髄性多発神経炎	8	9	11	10	10	
骨 髄 線 維 症 病	5	5	3	5	4	
ウ イ ル ソ ン 病	2	5	6	6	7	
進 行 性 筋 ジ ス ト ロ フ ィ ー	6	5	5	7	6	
C型ウイルス肝炎(インターフェロン)	80	
C 型 ウ イ ル ス 肝 炎	125	74	94	77	61	
B 型 ウ イ ル ス 肝 炎	23	26	15	14	13	
脊 髄 性 筋 萎 縮 症	1	-	-	1	1	
原 発 性 硬 化 性 胆 管 炎	1	1	3	1	3	
肝 内 結 石 症	2	1	-	-	-	
自 己 免 疫 性 肝 炎	24	22	27	29	32	
アレルギ一性肉芽腫性血管炎	3	3	2	7	12	
特 発 性 肥 大 型 心 筋 症 (拡 張 相)	1	1	3	2	1	
成 人 ス テ イ ル 病 症	...	4	8	10	12	
脊 髄 空 洞 症	6	7	

119. 結核登録患者数

(各年12月31日)

年次	総数	活動性結核								肺外結核 活動性	不活動性 結核	活動性 不明	新登録 患者数
		肺結核活動性											
		総数	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 ・ その他							
			総数	初回			再治療						
平成15年	417	157	138	57	50	7	44	37	19	195	65	191	
16	374	141	121	60	54	6	26	35	20	185	48	166	
17	369	123	109	57	57	-	26	26	14	191	55	158	
18	334	96	77	34	33	1	22	21	19	211	27	145	
19	377	125	109	59	59	-	39	11	16	191	61	174	

(注) 新登録患者数は、内数である。

資料：健康生きがい部予防対策課

120. 種類別がん検診受診者数

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数
胃がん	7,090	6,803	6,703	6,408	6,465
子宮がん	9,775	9,481	4,902	6,102	7,899
肺がん	5,464	5,245	5,445	5,342	5,481
乳がん	6,177	1,324	3,916	3,442	5,660
前立腺がん	929	951	719	953	1,049
大腸がん	70,618	71,953	75,901	79,023	81,264
喉頭がん	991	1,107	939	1,126	1,381

資料：健康生きがい部健康推進課

121. 感染症発生届出数

年次	総数	一類感染症							二類感染症	
		エボラ出血熱	クリミア・コンゴ 出血熱	痘瘡	南米出血熱	ペスト	マーブル熱	ラッサ熱	急性灰白髄炎 (ボリオ)	結核
平成15年	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年次	二類感染症		三類感染症					四類感染症	五類感染症
	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症	全数届出疾患 (41疾患)	全数届出疾患 (16疾患)
平成15年	-	-	-	7	-	-	14	-	24
16	-	-	1	11	-	-	20	1	37
17	-	-	-	4	-	1	12	6	34
18	-	-	-	2	-	-	15	8	31
19	-	-	-	4	1	1	20	8	31

(注) 1. 平成15年11月5日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律」の施行に伴い、五類感染症が新たに創設された。

2. 平成19年度から、コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスは二類感染症から三類感染症に変更になった。

3. 平成19年度から、結核予防法の廃止に伴い、結核は二類感染症に分類された。

4. 平成19年度から、四類感染症は30疾患から41疾患に変更になった。

5. 平成20年1月1日から、五類感染症全数把握対象疾患は麻しん、風しんが加わり、14疾患から16疾患に変更になった。

資料：健康生きがい部予防対策課

122. 主要死因別死亡者数

年次	総数			結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	大動脈瘤及び解離
	総数	男	女							
平成15年	3 782	2 140	1 642	13	1 208	78	17	582	483	44
16	3 864	2 154	1 710	10	1 236	68	27	570	474	51
17	3 917	2 189	1 728	9	1 228	52	21	620	430	48
18	3 995	2 200	1 795	17	1 298	62	29	604	449	37
19	4 094	2 260	1 834	6	1 285	48	23	633	457	55

年次	肺炎	慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他の全死因
平成15年	315	57	12	81	66	67	112	118	529
16	308	54	19	80	65	65	119	144	574
17	363	43	14	86	78	88	103	115	619
18	352	50	8	70	78	89	119	117	616
19	383	49	8	100	74	112	103	156	602

資料：健康生きがい部健康推進課

123. 年齢（5歳階級）別主要死因別死亡者数

年次・死因	総数	0歳	5歳	10歳	15歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳以上	不詳
		4歳	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	74歳	79歳		
平成15年	3 782	11	2	3	1	12	18	29	36	51	72	172	200	268	360	456	534	1 557	-
16	3 864	10	2	3	8	15	22	34	32	51	62	138	237	303	344	446	527	1 630	-
17	3 917	25	4	5	5	12	17	32	31	51	69	114	206	243	331	470	598	1 703	1
18	3 995	18	5	1	6	11	17	27	38	55	62	101	244	285	332	487	546	1 760	-
19	4 094	14	-	2	5	13	17	30	39	45	60	126	198	276	353	458	575	1 883	-
結核	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	-	-	1	1	-
悪性新生物	1 285	-	-	-	1	-	3	3	11	9	17	53	90	140	158	195	209	396	-
糖尿病	48	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	11	5	2	24	-
高血圧性疾患	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	2	3	15	-
心疾患	633	1	-	-	-	-	1	4	2	2	7	16	17	28	47	65	95	348	-
脳血管疾患	457	-	-	-	-	-	-	2	2	1	12	16	11	22	26	49	67	249	-
大動脈瘤及び解離	55	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	3	5	8	9	27	-
肺炎	383	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	4	6	10	18	25	51	266	-
慢性閉塞性肺疾患	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	38	-
喘息	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	4	-
肝疾患	100	-	-	-	-	-	-	1	1	7	4	7	15	17	13	12	4	19	-
腎不全	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	9	10	48	-
老衰	112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	107	-
不慮の事故	103	-	-	1	-	2	5	2	1	5	2	2	6	3	11	20	10	33	-
自殺	156	-	-	-	3	6	6	14	18	11	10	11	17	18	12	11	8	11	-
その他の全死因	602	13	-	1	1	4	1	3	3	8	7	13	32	28	446	52	93	297	-

資料：健康生きがい部健康推進課

124. 乳幼児健康診査

年 度	4 か 月 児 健 康 診 査				1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査				3 歳 児 健 康 診 査			
	対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率 (%)	有 所 見 者 実 数	対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率 (%)	有 所 見 者 実 数	対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率 (%)	有 所 見 者 実 数
平成15年	4 282	4 192	97.9	1 244	4 329	3 704	85.6	342	4 202	3 879	92.3	1 076
16	4 305	4 211	97.8	1 089	4 170	3 533	84.7	318	4 118	3 684	89.5	866
17	4 158	4 095	98.5	1 137	4 181	3 560	85.1	287	4 090	3 669	89.7	1 127
18	4 364	4 275	98.0	1 231	4 060	3 495	86.1	320	4 003	3 677	91.9	833
19	4 221	4 170	98.8	1 322	4 127	3 527	85.5	317	4 086	3 706	90.7	921

資料：健康生きがい部健康推進課

125. 1歳6か月児及び3歳児歯科健診

区 分	1 歳 6 か 月 児 歯 科 健 診					3 歳 児 歯 科 健 診				
	平 成 15年度	平 成 16年度	平 成 17年度	平 成 18年度	平 成 19年度	平 成 15年度	平 成 16年度	平 成 17年度	平 成 18年度	平 成 19年度
対 象 者 数	4 320	4 191	4 194	4 179	4 121	4 223	4 118	4 090	4 003	4 085
受 診 者 数	3 770	3 580	3 620	3 603	3 628	3 874	3 678	3 666	3 672	3 702
受 診 率 (%)	87.27	85.42	86.31	86.22	88.04	91.74	89.32	89.63	91.73	90.62
むし歯のある者	72	61	70	57	51	912	759	739	671	697
う蝕り患率 (%)	1.91	1.70	1.93	1.58	1.41	23.54	20.64	20.16	18.27	18.83
むし歯本数	227	182	128	154	144	3 400	2 702	2 808	2 320	2 501
1人平均むし歯数	0.88	0.73	0.77	0.63	0.68
処置歯の本数	331	279	340	260	317
不正咬合	177	134	134	123	152	360	339	259	251	251
口腔軟組織疾患	9	17	19	21	31	17	19	13	13	26
その他の異常	205	160	160	203	185

資料：健康生きがい部健康推進課

126. 環境衛生監

年 度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	興 行 場	旅 館 業			浴 場	
					ホ テ ル	旅 館	そ の 他	普 通	そ の 他
平成15年	402	620	604	5	1	16	4	60	42
16	407	624	582	5	1	15	4	56	41
17	397	628	577	5	1	15	4	55	43
18	393	622	582	5	1	14	4	54	48
19	392	614	576	5	1	14	4	50	46

資料：健康生きがい部生活衛生課

127. 公害健康被害認定者数

(各年度末)

年 度	総 数			認 定 疾 病 別			
	総 数	15歳未満	15歳以上	慢性気管支炎	気管支ぜん息	ぜん息性気管支炎	肺気しゅ
平成15年	1 828	-	1 828	94	1 734	-	-
16	1 797	-	1 797	87	1 710	-	-
17	1 770	-	1 770	82	1 688	-	-
18	1 733	-	1 733	77	1 656	-	-
19	1 699	-	1 699	70	1 629	-	-

資料：健康生きがい部予防対策課

128. 大気汚染健康障害者被認定者数（18歳未満）

(各年度末)

年 度	総 数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15歳以上	疾 病 別 (再 掲)			
						慢 性 気管支炎	気管支 ぜん息	ぜん息性 気管支炎	肺気しゅ
平成15年	1 822	14	871	774	163	1	1 818	3	-
16	1 825	9	855	783	178	2	1 823	-	-
17	1 691	7	761	766	157	3	1 688	-	-
18	1 830	3	850	798	179	3	1 827	-	-
19	1 591	3	666	739	183	2	1 589	-	-

資料：健康生きがい部予防対策課

129. 光化学スモッグ緊急時発令日数及び被害届出者数

年 度	学校情報発令日数		注意報発令日数		警報発令日数		被害届出者数	
	東 京 都	区 西 部	東 京 都	区 西 部	東 京 都	区 西 部	東 京 都	板 橋 区
平成16年	33	22	18	14	-	-	159	-
17	40	25	22	16	-	-	247	-
18	30	22	17	12	-	-	2	-
19	30	22	17	11	-	-	-	-
20	30	22	17	11	-	-	-	-

(注) 1. 発令基準(オキシダント濃度)は、学校情報：0.10ppm以上、注意報：0.12ppm以上、警報：0.24ppm以上の場合である。

2. 板橋区は東京都の区西部地域に属する。

資料：資源環境部環境保全課(東京都環境保全局「今夏における光化学スモッグについて」)

視対象施設数等

(各年度末)

許 可	プ ー ル			水 道 施 設			墓 地 等	特定建築物
	届 出	条 例 外		専 用 水 道	簡 易 専 用 水 道	小 規 模 給 水 施 設		
30	94	155		28	1 124	9 515	87	49
30	92	164		28	1 122	9 510	87	48
31	92	160		28	1 093	9 393	88	49
30	92	181		29	1 089	9 331	88	49
29	88	169		29	1 074	9 288	88	50

130. 測定室別大気汚染物質測定結果

(1) 浮遊粒子状物質 (SPM)

測定室	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
	年平均値 (mg/m ³)	年平均値 (mg/m ³)	年平均値 (mg/m ³)	年平均値 (mg/m ³)	年平均値 (mg/m ³)	日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた 日数(日)	1時間値が 0.20mg/m ³ を超えた時 間数(時間)	日平均値 の年間 2% 除 外 値
赤塚溜池公園	0.034	0.031	0.031	0.031	0.025	1	4	0.084
舟渡小学校	0.037	0.036	0.035	0.039	0.033	6	14	0.097
西台中学校前(沿道)	0.040	0.035	0.035	0.032	0.025	1	6	0.073
北野小学校	0.034	0.031	0.033	0.032	0.026	1	6	0.087
泉町(沿道)	0.038	0.034	…	…	…	…	…	…
上板橋小学校	0.037	0.032	0.033	0.034	0.028	6	17	0.079
三園(沿道)	0.043	0.038	0.037	0.037	0.032	4	17	0.091
(都)板橋	0.033	0.029	0.029	0.027	0.022	-	-	0.057
(都)大和(沿道)	0.050	0.039	0.038	0.037	0.03	-	1	0.070

(注) 1. 環境基準：日平均値の年間2%除外値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。

2. 平成17年度から泉町(沿道)は、調査対象外となった。

資料：資源環境部環境保全課

(2) 二酸化硫黄(SO₂)

測定室	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	日平均値が 0.04ppm を超えた 日数(日)	1時間値が 0.1ppmを 超えた時間 数(時間)	日平均値 の年間 2% 除 外 値
赤塚溜池公園	0.001	0.001	-	-	-	-	-	-
舟渡小学校	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	-	-	0.004
西台中学校前(沿道)	0.001	0.001	0.001	-	-	-	-	-
北野小学校	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	-	-	0.003
泉町(沿道)	0.002	0.001	…	…	…	…	…	…
上板橋小学校	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	-	-	0.004
三園(沿道)	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	-	-	0.003

(注) 1. 環境基準：日平均値の年間2%除外値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。

2. 平成17年度から泉町(沿道)は、調査対象外となった。

資料：資源環境部環境保全課

(3) 一酸化炭素(CO)

測定室	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	日平均値が 10ppmを 超えた日数 (日)	8時間値が 20ppmを 超えた回数 (回)	日平均値 の年間2% 除 外 値
三園(沿道)	0.8	0.7	0.7	0.6	0.5	-	-	1.1
(都)大和(沿道)	1.3	1.1	1.1	1.0	0.8	-	-	1.4

(注) 環境基準：日平均値の年間2%除外値が10ppm以下であり、かつ、8時間平均値が20ppm以下であること。

資料：資源環境部環境保全課

130. 測定室別大気汚染物質測定結果（つづき）

(4) 一酸化窒素 (NO)

測定室〔用途地域〕	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)
赤塚溜池公園〔第一種住居専用〕	0.015	0.016	0.015	0.013	0.013
舟渡小学校〔工業〕	0.021	0.022	0.019	0.017	0.018
西台中学校前(沿道)〔住居〕	0.024	0.025	0.023	0.020	0.021
北野小学校〔第二種住居専用〕	0.014	0.015	0.014	0.012	0.012
泉町(沿道)〔準工業〕	0.020	0.021
上板橋小学校〔第二種住居専用〕	0.020	0.019	0.017	0.016	0.016
上板橋小学校(沿道)〔近隣商業〕	0.052	0.054	0.050	0.045	0.041
三園(沿道)〔住居〕	0.053	0.048	0.047	0.044	0.042
(都)板橋〔住居〕	0.024	0.022	0.018	0.017	0.017
(都)大和測定室(沿道)〔商業〕	0.106	0.091	0.088	0.082	0.07

(注) 平成17年度から泉町(沿道)は、調査対象外となった。

資料：資源環境部環境保全課

(5) 二酸化窒素 (NO₂)

測定室	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	日平均値が 0.04~ 0.06ppm を越えた 日数(日)	日平均値が 0.06ppm を越えた 日数(日)	日平均値 の年間 98%値
赤塚溜池公園	0.028	0.027	0.026	0.026	0.023	16	-	0.041
舟渡小学校	0.037	0.037	0.033	0.032	0.032	92	7	0.060
西台中学校前(沿道)	0.035	0.032	0.031	0.029	0.028	49	2	0.050
北野小学校	0.029	0.028	0.027	0.026	0.024	28	1	0.049
泉町(沿道)	0.030	0.030
上板橋小学校	0.034	0.032	0.032	0.030	0.028	40	-	0.050
上板橋小学校(沿道)	0.042	0.040	0.040	0.040	0.038	183	2	0.057
三園(沿道)	0.041	0.039	0.038	0.038	0.035	121	2	0.055
(都)板橋	0.036	0.033	0.032	0.032	0.029	58	-	0.052
(都)大和(沿道)	0.052	0.049	0.050	0.050	0.047	218	49	0.071

(注) 1. 環境基準：日平均値が0.04~0.06ppm内、または、それ以下であること。

2. 平成17年度から泉町(沿道)は、調査対象外となった。

資料：資源環境部環境保全課

(6) オキシダント (OX) 昼間値

測定室	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度		
	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	年平均値 (ppm)	昼間値の1時 間値が0.06 ppmを越えた 日数(日)	昼間値の1時 間値が0.06 ppmを越えた 時間数(時間)
赤塚溜池公園	0.023	0.023	0.024	0.024	0.024	70	334
舟渡小学校	0.026	0.026	0.028	0.028	0.029	94	502
北野小学校	0.028	0.029	0.030	0.031	0.030	101	554
上板橋小学校	0.022	0.026	0.027	0.028	0.028	83	435
(都)板橋	0.022	0.026	0.026	0.025	0.025	65	338

(注) 1. 環境基準：1時間値が0.06ppm以下であること。

2. 昼間値とは5時~20時の値である。

資料：資源環境部環境保全課

131. 測定室別騒音

測定室〔用途地域〕	平成18年度		平成	
	年平均値(デシベル)		年平均値(デシベル)	
	昼間	夜間	昼間	夜間
三園〔住居〕	63	59	61	58
西台中学校前〔住居〕	69	65	68	65
上板橋小学校(沿道)〔近隣商業〕	71	70	72	71

(注) 1. 測定値：等価騒音レベル (Leq) を示す。

2. 時間帯：昼間とは午前6時～午後10時を、夜間とは午後10時～午前6時を指す。

3. 環境基準：昼間70デシベル以下、夜間65デシベル以下であること。

4. 要請限度：昼間75デシベル、夜間70デシベルを超えた場合とする。

資料：資源環境部環境保全課

132. 河川及び池の

(単位：mg/リットル)

区分	荒川(笹目橋)			新河岸川(蓮根橋)			石神井川(加賀橋)		
	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成
	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
水温(℃)	17	18	18	17	19	19	14	15	15
透視度(度)	36	43	43	55	53	61	86	95	81
水素イオン濃度(pH)	7.1	7.0	7.1	7.0	6.9	6.8	7.6	7.8	7.8
溶存酸素量(DO)	8.2	7.4	8.0	7.2	7.1	6.9	10.1	10.1	10.3
生物化学的酸素要求量(BOD)	4.1	4.1	4.8	6.8	5.0	5.2	2.6	1.1	2.8
化学的酸素要求量(COD)	4.2	5.4	6.1	7.0	5.8	6.7	2.1	1.7	2.4
浮遊物質(S S)	11	9	8	11	6	5	4	2	4
カドミウム	<0.002	<0.001	<0.001	<0.002	<0.001	<0.001	<0.002	<0.001	<0.001
全シアン	<0.02	<0.1	<0.1	<0.02	<0.1	<0.1	<0.02	<0.1	<0.1
鉛	0.006	<0.001	0.001	0.006	0.002	0.002	0.010	<0.001	0.002
六価クロム	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
全窒素	5.1	6.96	7.14	8.1	8.96	9.21	5.3	6.59	5.25
アンモニア性窒素	0.83	2.48	6.59	1.4	1.83	1.42	0.28	0.38	0.06
全リン	0.22	0.273	0.317	0.47	0.488	0.709	0.05	0.038	0.068

(注) 1. BOD・COD・SSの測定値は2桁で表すことになっており、3桁以下は切り捨てである。

2. 透視度は上限100cmとする。

資料：資源環境部環境保全課

(NL) 測定結果

19年度			
環境基準を超えた日数(日)		要請限度を超えた日数(日)	
昼間	夜間	昼間	夜間
-	-	-	-
1	36	-	-
336	365	-	202

水質調査結果

(各年度平均)

白子川(水道橋)			見次公園池水			赤塚溜池公園池水			浮間ヶ池池水		
平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
17	18	19	17	18	18	16	17	17	16	18	18
56	61	53	27	23	32	26	20	38	20	22	21
7.2	7.1	7.1	8.5	8.5	8.3	7.8	7.9	7.9	8.0	8.1	8.4
7.0	7.6	7.4	11.2	11.2	10.6	9.2	9.2	9.7	9.0	9.6	9.4
7.2	3.7	4.1	5.0	4.9	3.6	4.6	5.8	3.6	5.3	5.0	5.5
5.7	4.6	5.6	14	21	8.1	7.9	10	8.1	10	10	13
8	4	5	36	45	14	17	23	20	14	11	13
...	<0.001	<0.001
...	<0.1	<0.1
<0.005	0.001	0.002
...	<0.04	<0.04
7.3	7.60	8.26	3.2	3.96	2.45	1.8	1.80	1.79	1.3	1.46	2.01
4.0	1.07	2.29
0.23	0.211	0.32	0.16	0.239	0.106	0.11	0.129	0.098	0.10	0.103	0.111

133. 公害苦情・陳情

(1) 発生源別

年度・用途地域	総 数		工 場		指 定 作 業 場	
	受 付	処 理	受 付	処 理	受 付	処 理
平成 15 年	257	254	79	78	16	17
16	240	233	58	56	18	18
17	232	237	55	54	17	19
18	213	210	37	35	11	11
19	165	164	38	37	6	6
低層住居専用	4	4	-	-	-	-
中高層住居専用	36	36	5	5	2	2
住居	16	16	2	2	1	1
近隣商業	26	26	3	3	1	1
商業	21	19	2	2	-	-
準工業	54	54	23	21	2	2
工業	6	7	2	3	-	-
工業専用	2	2	1	1	-	-
無指定	-	-	-	-	-	-

資料：資源環境部環境保全課

(2) 現象別

年度・用途地域	総 数		ば い 煙		粉 じ ん		有 害 ガ ス		悪 臭	
	受 付	処 理	受 付	処 理	受 付	処 理	受 付	処 理	受 付	処 理
平成 15 年	298	294	42	42	23	21	1	1	59	59
16	287	280	31	31	17	17	3	3	59	58
17	255	260	27	27	26	24	-	-	39	38
18	254	251	24	24	17	18	1	1	57	56
19	213	208	20	20	23	23	-	-	27	27
低層住居専用	5	5	1	1	-	-	-	-	-	-
中高層住居専用	40	40	8	8	5	5	-	-	4	4
住居	22	21	2	2	4	4	-	-	2	2
近隣商業	32	27	3	3	3	3	-	-	2	2
商業	29	28	1	1	2	2	-	-	4	3
準工業	74	75	5	5	8	8	-	-	13	13
工業	9	10	-	-	1	1	-	-	1	2
工業専用	2	2	-	-	-	-	-	-	1	1
無指定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 2項目以上の現象にまたがるものは、それぞれの現象ごとに1件とする。

資料：資源環境部環境保全課

134. 低公害車普及実績

(単位：台)

(各年度末)

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総 数	339	367	445	493	529
メタノール自動車	10	1	1	1	-
電気自動車	7	7	7	6	4
天然ガス自動車	322	359	437	486	525

資料：資源環境部環境保全課

135. ごみ・資源収集量

(1) ごみ・資源収集量

(単位：t)

年 度	総 量			板 橋 区 収 集						集 団 回 収 資 源	オ フ ィ ス ・ 商 店 街 等 資 源	持 込 め
	総 量	ご み	資 源	ご み			資 源					
				可 燃	不 燃	粗 大	集 積 所	抛 点 ・ 店 頭				
平成15年	214 703	181 002	33 701	99 294	29 822	3 783	13 803	803	18 305	790	48 103	
16	210 105	175 908	34 197	95 517	30 358	3 668	14 452	898	18 148	699	46 365	
17	204 900	170 609	34 291	94 314	29 334	3 846	14 223	933	18 446	689	43 115	
18	197 321	162 069	35 252	92 661	29 236	3 921	14 163	852	19 563	674	36 251	
19	191 846	156 123	35 723	95 025	23 096	3 561	15 160	526	19 445	592	34 441	

(注) 1. t未満の端数処理の関係上、各内訳と総量が一致しない場合がある。

2. 持込ごみは平成17年度までは板橋東・西清掃事務所での取扱量で、平成18年度は23区のマニフェストによる按分の量による物で、いずれも区内発生量と一致しない。

資料：資源環境部清掃リサイクル課

(2) 資源収集内訳

(単位：t)

年 度	集 積 所				抛 点 回 収					
	古 紙	び ん	か ん	ペ ッ ト ボ ト ル	紙 パ ッ ク	乾 電 池	ペ ッ ト ボ ト ル	食 品 用 ト レ イ	ボ ト ル 容 器	
平成15年	7 339	4 327	2 137	…	70	54	678	…	…	
16	8 133	4 207	2 112	…	70	64	763	…	…	
17	8 057	4 194	1 972	…	70	54	809	…	…	
18	8 219	4 157	1 682	105	66	53	733	…	…	
19	7 968	4 328	1 711	1 154	67	53	400	3	3	

年 度	集 団 回 収				オ フ ィ ス ・ 商 店 街 等
	新 聞 等 古 紙	古 布	金 属 類	び ん 類	新 聞 等 古 紙
平成15年	17 825	392	87	2	790
16	17 721	354	72	2	699
17	18 033	342	69	2	689
18	19 113	348	100	2	674
19	18 929	355	159	2	592

(注) 1. 拠点回収のペットボトルには東京ルールⅢによる店頭回収分を含む。

2. ペットボトルの拠点回収は平成19年9月で終了し、食品用トレイ・ボトル容器の拠点回収は平成19年10月より開始した。

資料：資源環境部清掃リサイクル課